

第44回大阪府環境審議会の開催結果の概要

日 時：平成24年1月25日（水）10：00～

場 所：プリムローズ大阪（2階）「鳳凰（東）」

1. 新たなエネルギー社会づくりについて（諮問）

大阪府域における中長期的なエネルギー施策の方向性など、「新たなエネルギー社会づくり」について、諮問があった。

審議の結果、専門性が高く、集中的な議論が必要であることから、部会を設置して検討を進めることに決定した。

2. 生活環境の保全等に関する施策の見直しについて（諮問）

新環境総合計画で掲げた対策をより円滑に展開するため、「生活環境の保全等に関する施策」の見直しについて、諮問があった。

審議の結果、専門性が高く、集中的な議論が必要であることから、部会を設置して検討を進めることに決定した。

3. 大阪府鳥獣保護事業計画（第11次）の策定について（野生生物部会報告）

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、知事から諮問があり、平成24年1月17日に開催された野生生物部会において、「大阪府鳥獣保護事業計画」を変更する決議をした、との報告が石井委員からなされた。

計画は「人と野生鳥獣の適切な関係の構築及び生物多様性の保全」を基本として、野生鳥獣を適切に保護管理することを基本理念とした。計画の期間は、平成24年4月1日から平成29年3月31日である。

また、主な変更点は、メジロの愛玩飼育目的での捕獲を禁止すること。

4. 大阪府シカ保護管理計画（第3期）の策定について（野生生物部会報告）

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、知事から諮問があり、平成24年1月17日に開催された野生生物部会において、「大阪府シカ保護管理計画」を変更する決議をした、との報告が石井委員からなされた。

計画では、保護管理の目標として、人とシカとの軋轢を緩和し、農林業被害額及び面積を半減することを目標としている。

5. 大阪府イノシシ保護管理計画（第2期）の策定について（野生生物部会報告）

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、知事から諮問があり、平成24年1月17日に開催された野生生物部会において、「大阪府イノシシ保護管理計画」を変更する決議をした、との報告が石井委員からなされた。

計画では、保護管理の目標として、人とイノシシとの軋轢を緩和し、農林業被害額及び面積を半減することを目標としている。

以 上